

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

ＪＡあさか野は、「組合員をはじめ地域住民の幅広いニーズに応え、信頼度において地域No.1を目指します。」を掲げ、組合員・利用者の皆さまから求められる役割・機能を発揮してまいります。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の提供を通じて、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

あさか野農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 金融商品 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- ・ 組合員・利用者に提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏らず、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を選定しております。また、組合員・利用者の最善の利益実現のため、JAバンク全体として金融商品を購入されたお客さまの属性および販売状況等の情報について投資運用会社と連携することを予定しております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・ JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った安定型から積極的型まで幅広い商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、今後も定期的な商品ラインアップの見直しを行います。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	8 (前年度末：8)
株式型	5 (前年度末：5)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

セレクトファンドの主な選定基準は以下のとおりです。

- ・ 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること。
- ・ 過去の運用実績が相対的に良好であること。
- ・ 過去の運用成績の再現性が認められること。
- ・ 手数料が良心的な水準であること。
- ・ これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと。

セレクトファンドは組合員・利用者の皆さまにご提供する最適な投資信託であるかを継続的に確認してまいります。

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則 2 本文および(注)、原則 6 本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

- 組合員・利用者ひとりひとりに寄り添った活動を展開し、信頼と期待に応えられるライフプランに合わせた最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保証が可能となる連生タイプの取扱を実施しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は2025年7月末時点で97.4%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際にご契約いただいた顧客情報等について相互に連携しております。

I.取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供①

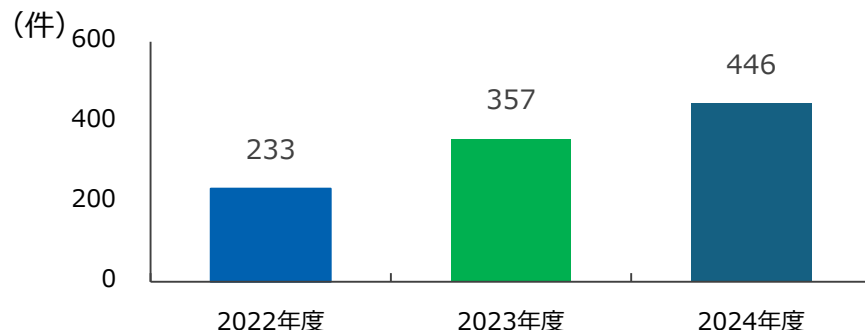
(1) 信用の事業活動 【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1～5)】

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・運用経験・財産を十分にお伺いしたうえで、ニーズや目的に合った適切な情報提供を行っております。投資未経験のお客様へは資産運用ガイダンスを活用するとともに、新NISA制度・分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

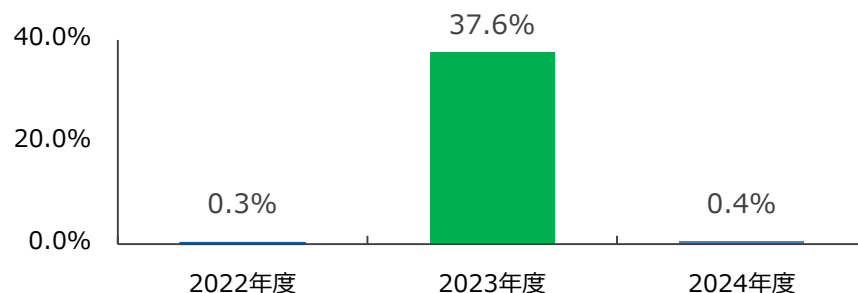
<資金運用ガイダンス>



<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

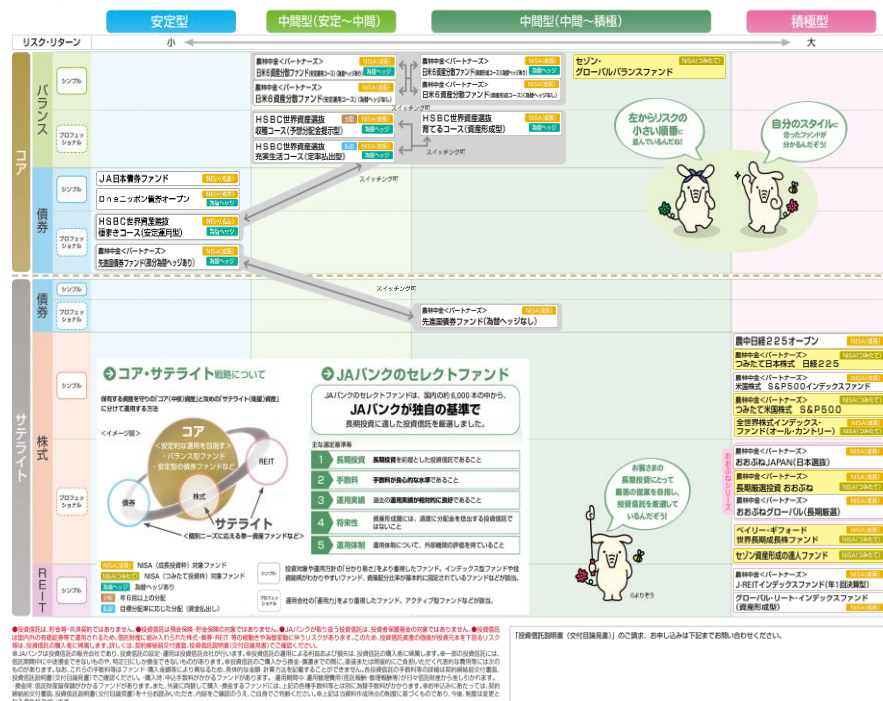
2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（1）信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、JAバンク セレクトファンドマップ、重要情報シート、各ファンドの契約締結前交付書面を活用して分かりやすくご説明し、情報提供を実施しています。
- また、お客様自身で残高・時価情報等を確認できる「JAバンクアプリ」をご案内し、継続的に必要な情報を提供しています。

JAバンク セレクトファンドマップ



一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」

（金融事業者編）

1. 当組合の基本情報（当組合がお客様に金融商品の販売【又は販売仲介】をする者です）	
組合名	あさか野農業協同組合
登録番号	関東財務局長（登金） 第558号
加入協会	ありません
当組合の概要を記したウェブサイト	https://www.ja-asakano.or.jp/

2. 取扱商品（当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）			
貯金（投資性なし）	○	貯金（投資性あり）	—
国内株式	—	外国株式	—
円建て債券	○	外貨建て債券	—
特殊な債券（仕組債等）	—	投資信託	○
ファンドラップ	○	ETF、ETN	—
REIT	—	その他の上場商品	—
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	—
これらの以外の商品		—	

※他に共通を取扱っております。

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供③

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（2）共済の事業活動

①共済仕組み・サービスのご提案

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、「3Q訪問活動」「あんしんチェック」を実施し、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、「LAによる訪問活動」「JA窓口でのライフプラン相談」「パンフレット・動画資料の活用」により、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

②情報提供

- 当組合の「お客さま本位の業務運営(FD)方針」に基づき、共済や関連サービスに関する情報提供を実施しております。
- 情報提供にあたっては、「共済事業ガイドブック」「JA共済アプリ」「窓口設置のパンフレット」「Webサイトのご案内」を通じて、保障の充足と利便性の向上に取り組んでおります。

③契約締結時

- お客さまが共済をご検討されるにあたり、共済仕組みや留意いただきたい事項等の重要な情報について保障設計書などを活用して、ご理解いただけるよう分かりやすくご説明しております。
- お客さまの意向を踏まえ、保障の充足に向けて複数の共済仕組みを同時に提案する場合には、誤解が生じないよう保障設計書などを活用して、それぞれの保障内容を丁寧に説明しております。

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供③

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、
原則6本文および（注1、2、4、5）】

（2）共済の事業活動

④高齢者対応

- ご高齢のお客さまへのご提案に際しては、ご親族の同席を原則とし、同席いただけない場合は、管理者による親族への説明確認を徹底するなど細心の注意を払い、必要な情報を提供しております。

⑤各種手続きとアフターフォローの実施

- 当組合では、共済をご契約いただいたお客さまに対し、3Q活動や、JA共済アプリ・Webサイトのご案内を通じて、保障の充足と利便性の向上に取り組んでおります。
- また共済金請求忘れの確認をするなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った活動を実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

- 組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように「利益相反管理方針」に基づき、利益相反管理体制を構築し、その適切性及び有効性を定期的に検証・見直しを行っております。
- 利益相反管理体制の運営にあたっては営業部門から独立した企画管理部が行い、利益相反のおそれのある取引をあらかじめ以下のとおり基本類型として定めています。
- また、利益相反管理方針の概要は当組合のホームページにて公表しています。

基本類型	内容
利用者と当組合との利益相反（自己取引類似型）	利用者と当組合が契約等に基づく関係を有し、利害が対立する状況において、忠実義務がまっとうされない場合
利用者相互間の利益相反（双方代理類似型）	当組合と関係を有する利用者に対立若しくは競合する別の利用者との取引によって、当該利用者の利益を不当に害する場合
当組合が利用者との関係から得た情報の不当利用（情報不当利用型）	利用者から得た情報を利用することにより、当組合の利益を図ること、若しくは他の利用者の利益を図ることによって、利用者の利益を不当に害する場合

I.取組状況

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

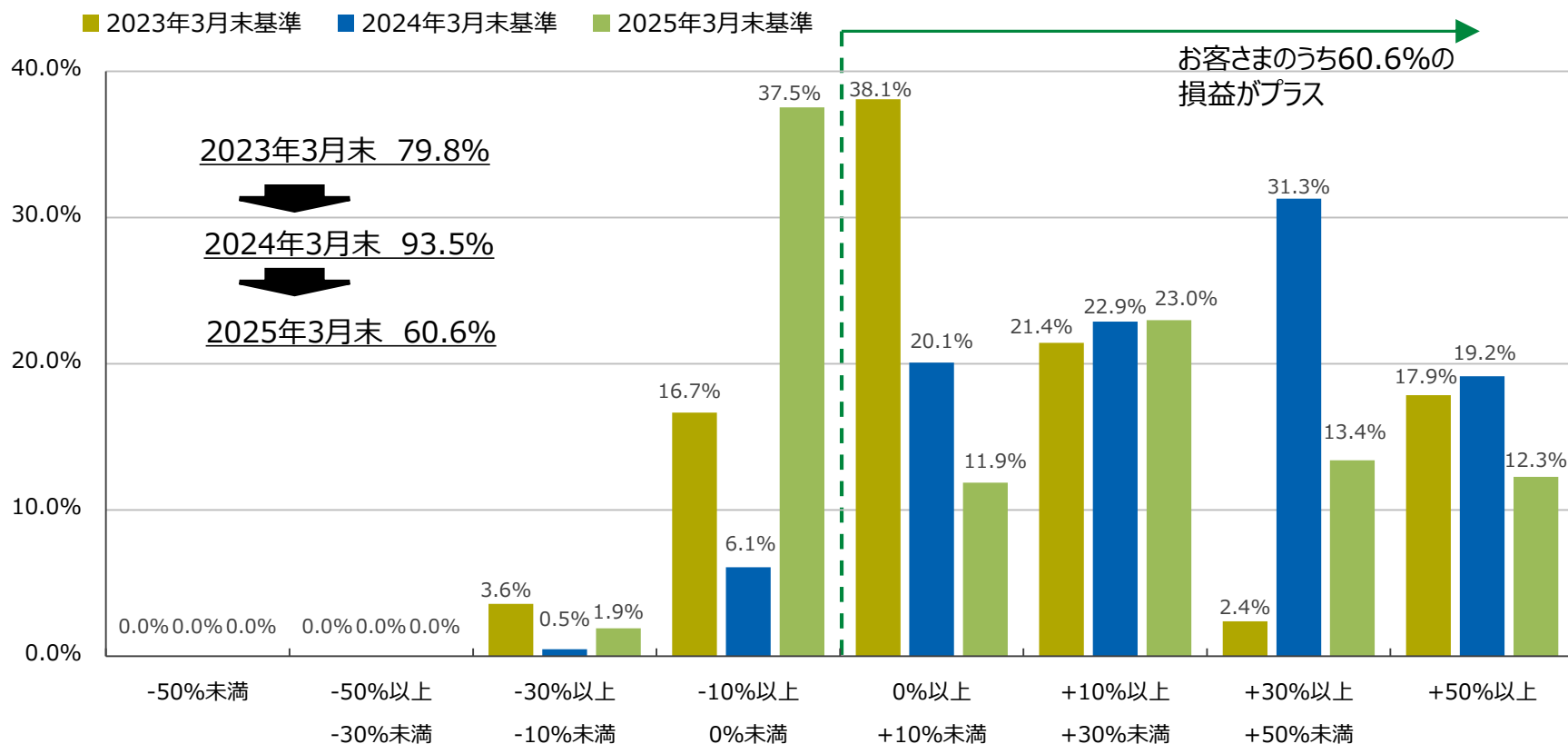
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

- ・ 当組合では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、全職員に対してファイナンシャルプランナー（FP）の資格取得を推奨しております。
また、預かり資産担当者の育成や各種研修・勉強会の実施に加え、登録金融機関業務に携わる職員には毎年度e-ラーニングによる再研修を行うなど、各職員の業務知識の向上に努めております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

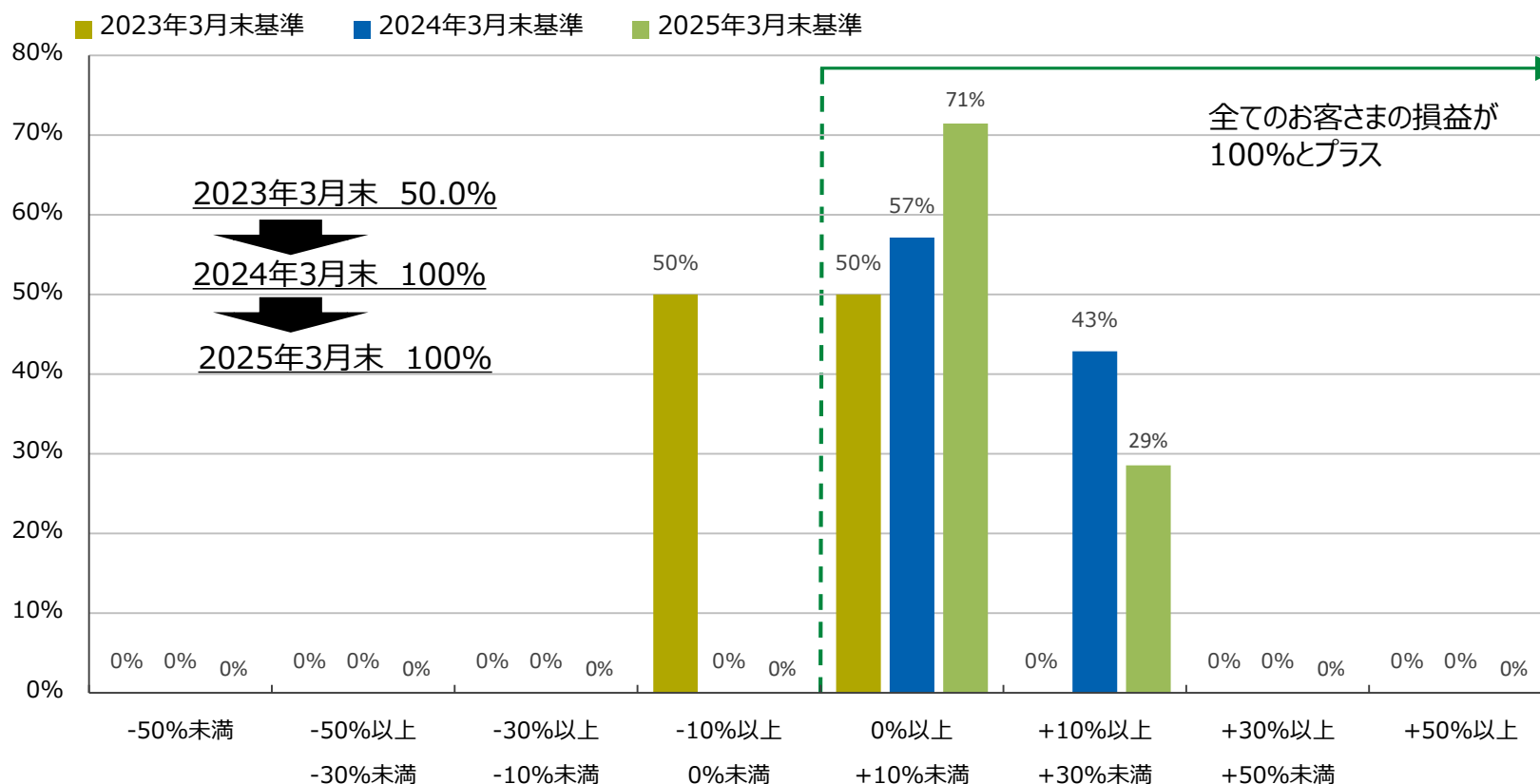
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してまいりましたが、2025年3月末時点では全体の60.6%のお客さまの損益がプラスと前年度に比べ低調に推移しました。



Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で100%と全てのお客様の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

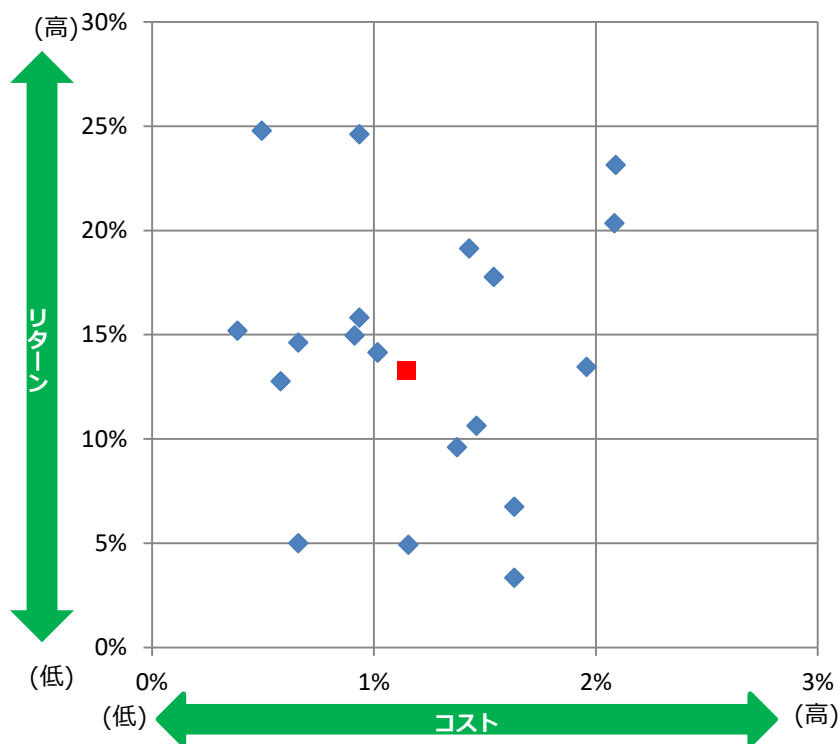


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

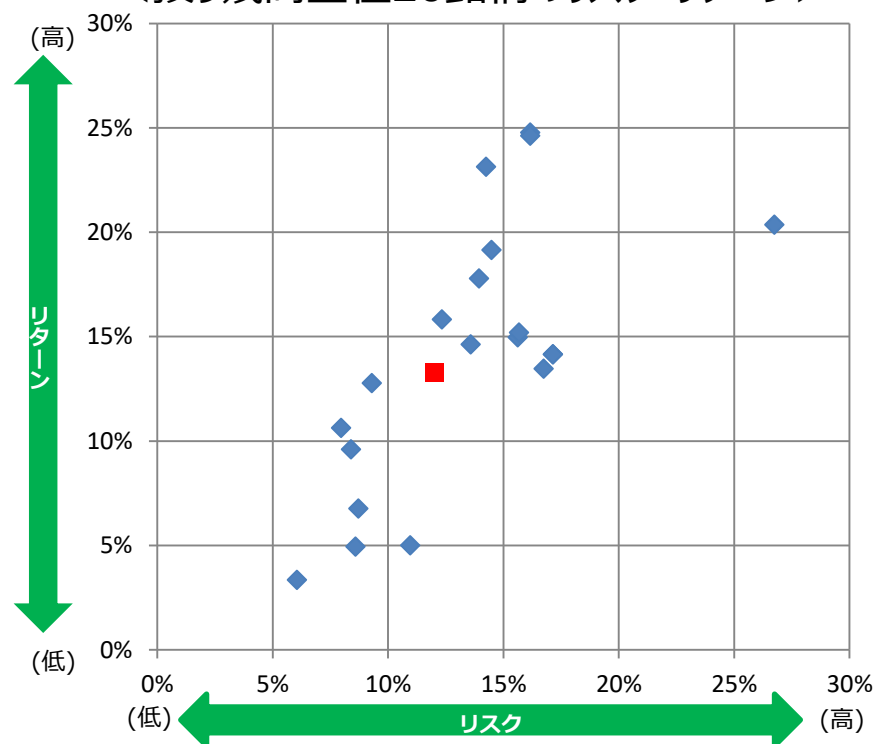
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.15%、平均リスク12.00%に対して、平均リターンは13.30%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 2025年3月末基準時点における各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。

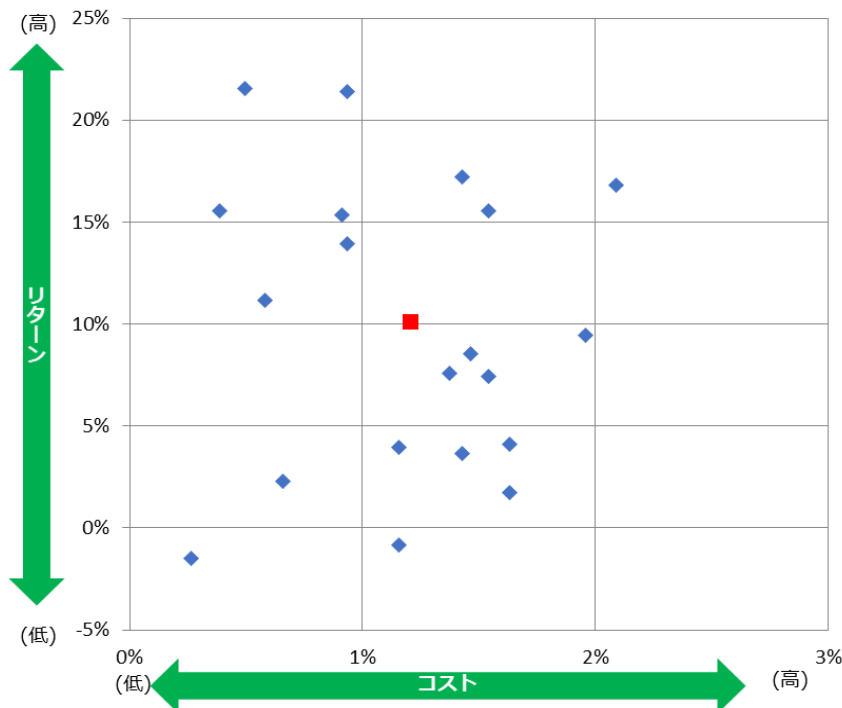
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

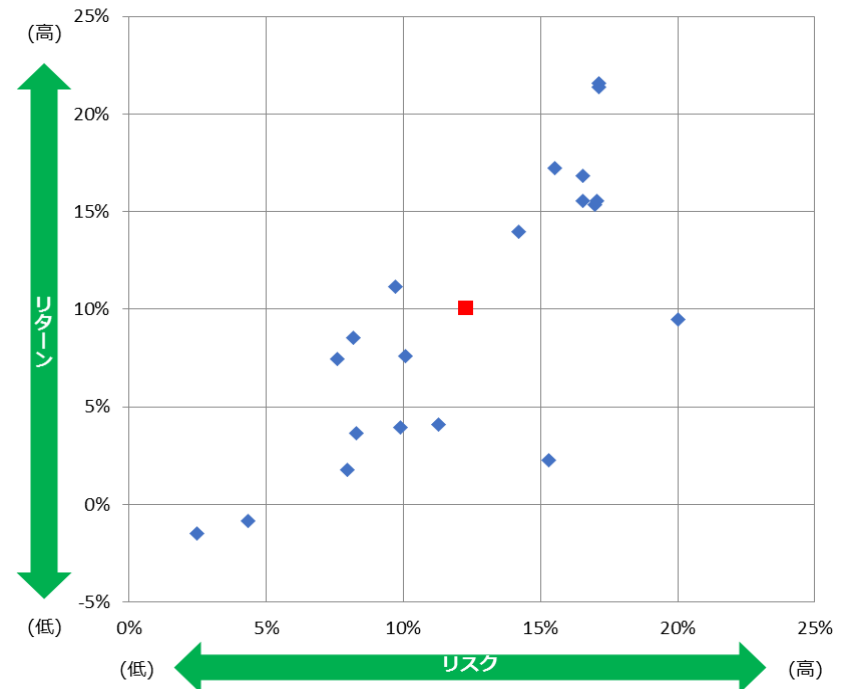
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.21 %、平均リスク12.27 %に対して、平均リターンは10.09 %となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 2024年3月末基準時点における各ファンドのコスト・リスク・リターンは、16ページに記載しております。

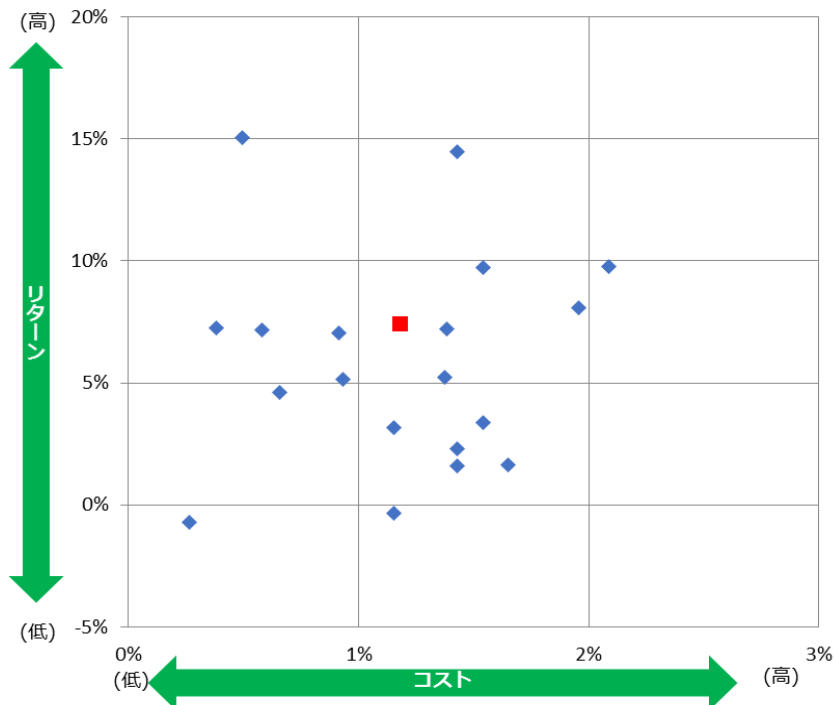
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

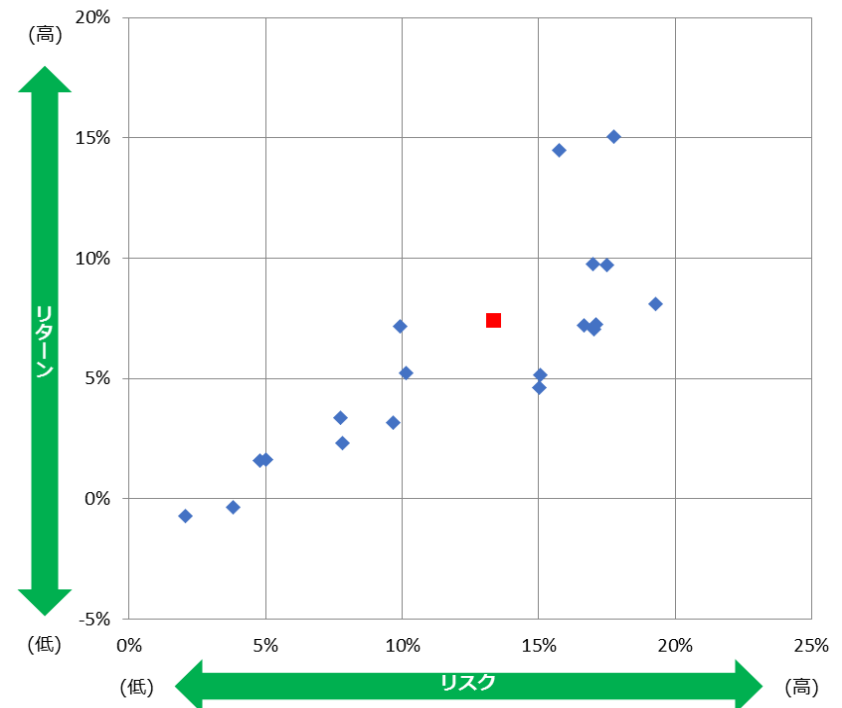
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18 %、平均リスク13.37 %に対して、平均リターンは7.42 %でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 2023年3月末基準時点における各ファンドのコスト・リスク・リターンは、17ページに記載しております。

※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	10.63%	7.96%	1.46%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
3	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
4	グローバル・リート・インデックスファンド（毎月決算型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.14%	17.14%	1.02%
5	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
7	J－R E I Tインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.00%	10.96%	0.66%
8	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
10	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
11	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
14	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
15	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
16	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	14.24%	2.09%
17	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
18	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.82%	12.33%	0.94%
19	ダイワ・グローバルR E I T・オープン	大和アセットマネジメント（株）	13.46%	16.74%	1.96%
20	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.30%	12.00%	1.15%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
3	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
5	J－REITインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
6	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
7	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
9	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
11	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
12	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
13	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.82%	16.55%	2.09%
14	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
15	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
16	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
17	JA資産設計ファンド（成長型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.43%	7.60%	1.54%
18	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
19	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
20	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.09%	12.27%	1.21%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
4	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
6	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
10	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
11	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
12	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
13	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
15	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
16	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
17	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
18	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	4.78%	1.43%
19	JA海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.64%	5.00%	1.65%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.42%	13.37%	1.18%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。